



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

福山赤坂ロータリークラブ週報

第 731 回例会
2012 年 6 月 19 日(火)

2011~2012 年度
国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー

- 会長 徳永雅俊 ● 副会長 佐藤 貢
- 幹事 谷口宏樹 ● 会計 福本 巽
- SAA 岩永光司 ● 副幹事 岡本征三

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
 事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
 TEL (084)920-4141
 FAX (084)920-4140
 ホームページ <http://www.fa-rc.jp>
 E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp
 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

◆ゲスト 福山市 市長 羽田 皓 様

◆会長の時間

いよいよ本年度もあますところあと例会も 2 回となり、このような方氏の例会は本日がラストというタイミングに、卓話者として、お忙しい中お越しいただきました。福山市羽田市長、誠にありがとうございます。また、ご紹介いただきました、眞田創立会長、本当にありがとうございました。

今まで本年度を振り返ってということで、一年間行ってきた事業の良かった点、反省すべき点等話をさせていただきましたが、やはりいま一度、あの 3・11 東日本大震災があったと年に会長をさせていただいた意味というものを、私なりに感じ思っていることを、少しお話させていただきたいと思います。

特に大きく感じたことは、このように当たり前に会長をさせていただいている、15 周年では記念例会として行いましたが、しかし、会員・ご家族の皆さんと心から 15 周年を祝えた、この日常のあたり前がいかにも素晴らしいことなのかを、心で感じる事ができたことです。また、この福山という町、人は良く他の町と比べて、あれがないとか良く耳にしますが、3・11 を経験して以降、気候的にもレジャー、交通の便にしてもなんと住みよい街なのかを再確認できたと同時に、今こそ福山赤坂ロータリークラブが行ってきた、薬物乱用防止のビラ配りや、谷原プロによるジュニアの育成、善行児童生徒表彰のように、常に人にスポットを当て、人を育てているこの事業の大切さを再確認すべきだと感じました。今の時代に合った事業を行っているこの福山赤坂ロータリークラブを心から誇らしく思えますし、そのクラブの会長をさせていただいたことに、心から感謝申し上げ、会長の時間とさせていただきます。



◆幹事報告

(例会変更)

福山西 RC 7 月 17 日 (火) → 同日 19:00~
 福山ニューキャッスルホテル クラブフォーラム

◆出席報告

○会員数 43 名 ○出席率 75.00%

欠席者 12 名 釜野さん 橋本さん 西さん 武郷さん 門田さん 谷原さん
 今井さん 谷口さん 吉永さん 岡田さん

○前々回の補正出席率 6 月 5 日 87.50%

メイクアップ 杉原さん 石田さん 山本さん 角田さん



◆義務スマイル

会員創業創立記念祝

該当なし

◆申告スマイル

徳永雅俊会長……本日はお忙しい中卓話者としてお越しいただきました羽田市長、誠にありがとうございます。卓話なにとぞよろしくお願いいたします。来週は最終例会となっております。全員で最後の例会を盛り上げたいと思いますので多くの方のご参加心よりお待ち申し上げます。

佐藤 貢さん……本日は、福山市長 羽田 皓様 お忙しいところ、ようこそおいでくださいました。卓話 よろしく申し上げます。

石田幹雄さん……本日の卓話、ゲストとして羽田市長をお迎えしての講話大変に楽しみにしています。福山が元気で市民と共に協働の街作りが伸展することを願っています。それにつけても、鞆の浦の架橋一つ決断できない湯崎県政を福山市民は不幸に思う。8月の市長選挙、大変でしょうが総決算のつもりで頑張ってください。心からのエールを送りスマイルします。

◆ゲスト卓話：羽田 皓 福山市長



次回例会

7月 5日（火） 新年度役員挨拶

7月 12日（火） 前年度決算・今年度予算